運営上の配慮について

アンコンシャスバイアス
レクチャーシート

ーブース出展者向けー

制作
九州レインボープライド実行委員会
サステナブルセクション リスク管理チーム

はじめに

本年のテーマ

私たちはここにいる
- 11年目の変わらない想い -

御協賛および出展者の皆様へ
心からの感謝とお願い

QRPがハッピーで笑顔溢れる場なのは皆さんのおかげ

毎年、来場者の方から「QRPはあたたかいね」や「ハッピーな空気が流れているね」といったお言葉をよくいただきます。これは、ご出店いただいている皆様のお力のおかげだと感じており、心より感謝申し上げます。
会場全体の約8割はブース出展によって構成されており、出展者の皆様が作り出す空気感が大きな役割を果たしています。QRPが「ハッピー」で包まれ、「笑顔」に満ち、「幸せ」な空間になっているのは、まさに皆様の尽力の賜物です。今年もぜひ、一緒にQRPを盛り上げていただけますと幸いです。
このレクチャーシートは、多様な視点を重んじ、ブース出展の皆様に活用いただける内容として制作しています。QRPは、誰も排除されない環境づくりを諦めたくありません。皆様と共にこの場を作っていけることを、大変嬉しく思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

もしブース内容などについてご心配やご不安がありましたら、実行委員会にご相談ください。共に解決策を考えながら、より良い空間を作っていければと思っております。

実行委員会代表　三浦 暢久

お願い①

差別的な用語は使用しない

本イベントは、性的少数者をはじめとして様々な方が来場されます
「**ホモ、おかま、レズ、ニューハーフ、おなべ**」などの用語は差別的な用語に該当し、人によっては深く傷つきます。その他、さまざまな差別的な用語や、言い回し（無意識の思い込みからくる発言など）がありますので、用語のご使用の際には、ご注意をお願いします。

LGBTQ+基本用語集

※別途資料の用語集をご参照ください。リンク（DL不可）になっています。

見た目で性別を判断したり、性別の確認をしない

来場者の中には、見た目の性別に対して違和感や違う性を感じている人もいます。見た目が男性・女性に見えても、それに基づいて、呼ばれたり、性別の確認をされることで傷ついてしまうかもしれません。

- 見た目の性別に基づく「お姉さん、お嬢ちゃん、お兄さん、ボク～」などの呼びかけは、性別の決めつけになることがあります。
- 彼氏 / 彼女などの性別を確定させる言い方ではなく「パートナー」などの性がはっきりしない呼び方をお勧めします。
- 「あなたは、ゲイ（レズビアン）ですか？」など、セクシュアリティ（本人の性のあり方）を確認することは控えましょう。

※ご本人がセクシュアリティカラーを身に付けている場合でも「アライ」として掲げている可能性もあります。
※出展内容として性別の確認が必要の場合は確認方法を、今一度考えてもらえますと幸いです。

お願い②

外見や状況で勝手な判断や、決めつけをしない

※1 アセクシュアル：他者に対して性的欲求を抱かない人
※2 アロマンティック:他者に対して恋愛的に惹かれない人
※3 ノンバイナリー：自認する性が男女どちらでもない人

来場者の中には、アセクシュアル(※1)やアロマンティック(※2)、ノンバイナリー(※3)の方もいます。様々なセクシュアリティの人が来場していることを理解しましょう。

- 「誰もが恋愛する」ことを前提で話をしない。
- 「誰もが性的関係を持つ」ことを前提で話しかけたり、性行為が挿入前提で行われる話をすることも注意しましょう。
- いわゆる「下ネタ」に嫌悪感を持つ人もいるため、過度な性行為の話は注意しましょう。

例）2人で歩いていてもカップルとは限りません
例）カップルであっても性的関係を持たないカップルかもしれません。
例）親子/兄弟姉妹のように見えてもカップルかもしれません。

年齢、性別、人種、障がいの有無など、関係なく楽しめる配慮

QRPは、障がいのある方や、さまざまなマイノリティ性のある人もたくさん来場されます。出展者においてターゲットとしていない場合であっても、どのような人も排除にならない配慮と態度でお願いします。

会話（発話）の成立が難しい（手話や多言語）場合であっても、誰もが楽しめるよう工夫をしていただけようお願いします。各ブースにホワイトボードを配布していますのでご活用ください。なお、手話や通訳については、運営において対応が可能ですので本部にてご相談ください。

【 ホワイトボードの活用について】

⭕ ホワイトボードは必ず見えるところに設置してください。
❌ ホワイトボードに関係のないこと書かないでください。例）ブースの紹介などを書く

※本部にも多言語対応チームが常駐していますのでご相談ください。
※通訳が必要な時には会場内の手話、多言語対応チームが対応いたしますのでお声かけください。

お願い③

本イベントで知った個人情報などは本人に無断で使用しない

来場者の中には、本イベントの趣旨に基づき、普段の生活時とは異なる容姿・服装で来場される方、様々な事情や背景を持った方がたくさんいらっしゃいます。そのため、本イベントで知った来場者のセクシュアリティやその他個人情報等については、本人に許可なく、無断使用はしないようお願いします。

- アンケート調査などによる個人情報を取得し、無断で他のものに流用するなどの行為はNGです。
- 写真を撮る、およびSNS等に使用する場合には、必ずご本人の許可を取りましょう。
- 本人の意向に沿わない行動はとらないようにしてください。

※このような行動によりアウティングに繋がったり、予期せぬカミングアウトを引き起こしてしまったりということに繋がる可能性があるので、十分にご注意ください。
※来場者への告知として「ご自身にて防衛」のお願いはしていますが、より配慮のある行動をお願いします。

他者へ思いやりを持ってフレンドリーな態度を

まだご自身では気づいていない**「無意識の思い込み」**があるかもしれません。「相手への思いやり」がその部分を埋めてくれるかもしれません。来場者もを含め目の前にいる人への「思いやり」を中心として２日間を楽しんでください。

どうやって話をしていいのかわからない時や、間違えてしまいそうな時には枕詞を活用すると、相手は回答しやすくなるかも知れません。回答の選択があることを伝えることは重要なことです

例）「間違っていたらごめんなさい」「答えたくなかったら大丈夫です」
「よかったら教えてください」「無理に答えなくてもいいですよ」など

お願い④

言葉は適切に活用しましょう

「結婚の平等」に関する表現について「法制化」が適切です

× 合法化　　○ 法制化

【一部報道等で見られる同性婚の「合法化」という表現について】

一般的に「合法化」とは、「違法」であったもの又は、禁じられていたものが、法の改正により適法なものになるという意味です。（例えば、大麻の合法化など）

したがって、同性同士の婚姻の実現は、違法であるものを
合法にするということではなく、「合法化」という表現は誤りです。
「法制化」や「実現」などの表現をご使用ください。

使用する機会は少ないかと思いますが、
こちらも念頭においていただければ幸いです。

参照：Marriage For All Japan-結婚の自由をすべての人に- X投稿からの引用

QRコードより取得可能

× 性加害 × 性被害 × 薬物　など

【QRPには様々は背景を持った方が来場します】

本イベントにはたくさんのLGBTQ+当事者が来場します。また、LGBTQ+当事者でない方も来場しますが、セクシュアリティ関係なく、様々な背景があり、私たちの想像には及びません。話題になっているからと気軽に使用すると、誰かを傷つけてしまうかもしれません。ステージ上での演出の内容や、MCトークなど今一度ご確認をいただけたらと存じます。また、ブース出展いただいてる皆様も、ブース内での会話などもご留意いただけると幸いです。

通報について

差別的な発言や暴力的な言動を見かけたら

■会場内で　差別的言動や暴言、暴力（ヘイト等）、喧嘩、および過度な露出、セクハラやナンパなどのQRPの活動意義に沿わない行動を発見した場合には即時、本部、もしくは会場巡回の警備チームに通報をお願いします。

▪基本的には会場内での事象については、警備チームにて対処しますが、警備チームの裁量を超える場合、弊イベント緊急対応マニュアルに則り、警察に通報いたします。

※ブース内におけるトラブルは出展者による解決が基本となりますが、出展者での対応ができない場合には本部にご連絡ください。状況に応じて警察へ連絡いたします。
※ブース外で起きている暴言や暴力（ヘイト等）や喧嘩は、警察への通報対象となります。
※他者が嫌悪感を感じるような過度な露出、行き過ぎたセクハラやナンパは公序良俗の観点から対処します。

ライブコマースについて

来場者の中にライブ配信をしている人がいるかも

近年、ライブコマースが流行しています。ブース出展の内容やグッズ販売などライブ配信や動画撮影して、ペイバックを受けたり、配信中にブースの商品を勝手に販売したりということが起きています。

そのようは行動を防ぐためにも、「ライブ配信お断り」「動画撮影お断り」などを掲げるなどして、対策をお願いします。

またこのような行動は、倫理違反でもありますが、来場者の写り込みなどでの予期せぬアウティングなどにも繋がりかねない行動なので、見つけた際には本部への通報をお願いします。

ホワイトボードについて

耳が不自由な方との筆談のために使用してください

各ブースに１セットのホワイトボードを配布させていただいています、耳が不自由な方とのコミュニケーションツールとてい設置をお願いしています。**必ず、見えるところ（見やすいところ）に設置**していただきますようお願いします。また、上記目的以外での使用はしないでください。

ホワイトボードの活用において「やめてほしい活用法」
例）ホワイトボードを見えるところに設置していない。
例）ブースの紹介などのことが書かれて看板のように使用されている。など

あくまで筆談用のホワイトボードです。必要な方にとって「コミュニケーションしやすい場づくり」にご協力いただけますと大変に嬉しいです。

もちろん　ホワイトボードを使用せず、スマホやタブレットなどを活用いただくことも可能だと思います。皆様のブースにて「誰もこぼれ落ちない工夫」をいただけるようお願いいたします。

その際、ホワイトボードは[筆談ができます]のお知らせとして掲げてください。

看板やお知らせ、ポップなど

性的なことを想起させる表現や写真などは使用しない

性的なことや物だけでなく、LGBTQに関するバイアスを直接的に表現するだけでなく、遠回しな言い方や意図的に連想させるような表現も控えてください。発見した場合は、すぐに取り外しをお願いすることになります

「このくらい大丈夫」「面白いからいいかな」と思って、ウケを狙ったり、ちょっとぐらいいいかなと安易に発信すると、意図せず誰かを不快にさせたり傷ついたりてしまうことがあります。これがアンコンシャスバイアスの怖いところです。何卒ご注意くださいますようお願いいたします。

最後に

QRPは**「誰もが受け入れられ、自分らしい姿で生きられる社会」**を目指しています。QRPの会場にいる皆様は、その一歩を一緒にスタートする皆様だと私たちは考えています。

「差別したくて差別している人は意外に少ない」との声もあるように、人を傷付ける発言は「思い込み」や「知識不足」からくるものも多いかもしれません。しかし、社会のどの場面においても『無意識の偏見や思い込み』をゼロにすることは、とても難しく、『無意識の偏見へ思い込み』に直面し傷ついてしまうことがあると思います。逆に私たちも悪気ない言動にて、誰かを傷つけてしまうこともあるかもしれません。

偏見や思い込み発言が出現する様々な場面が想定されますが、私たちはどこまでも互いを尊重できる関係でいたいと思っています。そのため、本イベント内においては下記のような提案をしたいと思います。

1、自分が誰かを傷付けてしまった場合（悪気はなくても）

▶ 相手が傷ついてしまったことは事実です。「そんなつもりはなかった」など言い訳せずに「素直に謝る気持ち」を持ちましょう。

2、悪意のない発言で自分が傷付いた場合

▶ そのままにせず、「傷ついたこと」を伝えましょう。また、伝える事が難しい場合には近くの誰かに手助けを求めましょう。（QRPスタッフなどにお声かけもOKです）
その上で、相手が素直に謝ってきたときは、その謝罪を受け入れる姿勢を持てるようにしておきましょう。

上記2点をみんなで意識できたら、とても過ごしやすいイベントとなるのではないでしょうか。もちろん、明らかなヘイトやハラスメントなどは前述しているとおり、毅然とした態度を示し、本部への通報をお願いします。

　ですが、他者を想う気持ちが強いほど「人を傷付けてしまうかもしれない」という不安から、繋がることが怖くなってしまうという人もいるかもしれません。
　誰もが認め合い、人と繋がり合うことを楽しめる社会の実現を目指すために、他者からの謝罪があった場合には、素直に受け入れる姿勢の必要性についても改めてご一考いただき、QRPが互いに尊重できる環境を作るためにご協力いただけましたら幸いです。

本レクチャーシートの内容は、これまでのQRP参加者からの上がった声、および実行委員会メンバーの気づきをもとに、QRPが目指す世界がどのようにしたら達成することができるかを話し合い制作したものです。

私たちも完璧ではありません。間違っている見解や見落としていることなどたくさんあると思っています。

これからも来場された方からの意見を募って参りますが、皆様からのご意見もお待ちしています。

QRP開催期間中、気づきなど「問題点や改善点」がありましたら共有いただけますと幸いです。

来年への参考とさせていただきます。何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※別途資料の用語集をご参照ください。リンク（DL不可）になっています。

LGBTQ+基本用語集

制作
九州レインボープライド実行委員会
サステナブルセクション リスク管理チーム
問合：q.rainbowpride@gmail.com

事務局：NPO法人カラフルチェンジラボ
所在地：〒810-0004　福岡県福岡市中央区渡辺通2-3-8　204号
連絡先： info1@cclabo.org

～お願い～
弊法人の許可なく　複製・転載・流用等、二次利用を固く禁止させていただきます